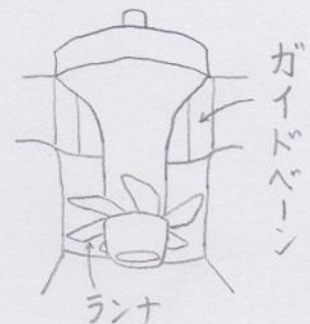
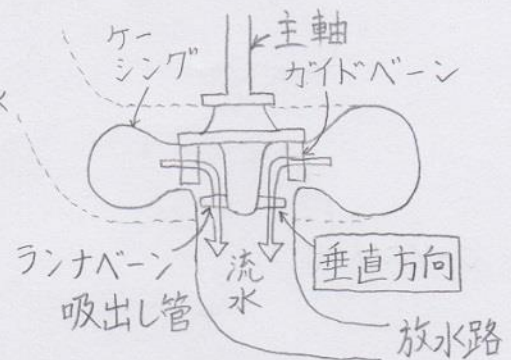
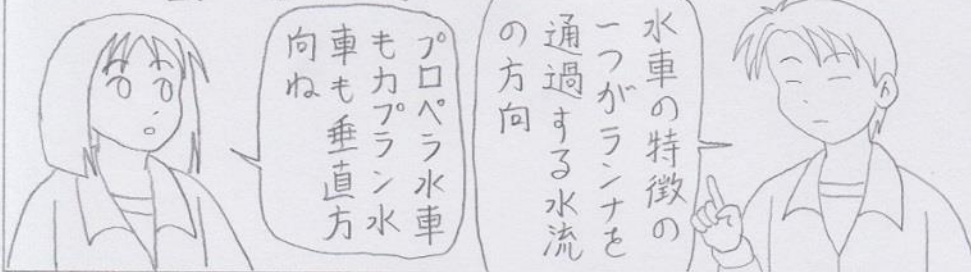


105. フロペラ水車・カプラン水車とチューブラ水車

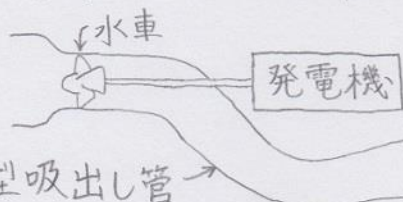
- ランナバンの角度を変化できる可動羽根
形はカプラン水車
- ランナバンの角度を変化できない固定羽根
形はフロペラ水車

	フロペラ水車	カプラン水車
構造	単純	複雑
価格	安価	高価
部分負荷運転	効率(低)	効率(高)

- ① 低～中落差(5～80[m])に使用される
- ② 大水量の場所に適する



(S型チューブラ水車)



- 横軸円筒型
- 他の反動水車のような渦巻きケーシングが無い

- ① 超低落差(20[m]以下)に使用される
- ② 大水量の場所に適する
- ③ ランナバンの角度を変化できる

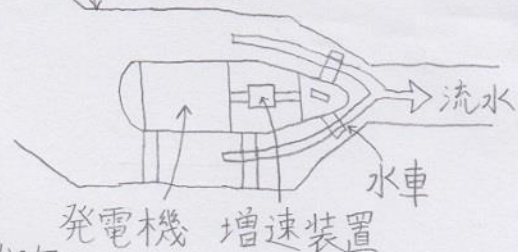
(上コマのカプラン水車と同様の特性を持つ)

- ④ 渦巻きケーシングが無い
→ 損失水頭が少ない
→ 効率が良い
- ⑤ 構造が単純
→ 建設費が安い



最も低落差で使われる水車ね

チューブラ水車 同筒形ケーシング



最後は
チューブラ水車

